

# なんぴろ

2007年7月31日  
第7号



ふれあい看護体験に参加された学生さんです。

## 目 次

- 事務局長雑感 . . . . . 1
- メタボリックシンドロームとは? . . . . . 2
- 看護部トピックス . . . . . 3
- 医療連携コーナー . . . . . 4
- 薬剤部紹介 . . . . . 5
- この人紹介コーナー . . . . . 7
- ためになる話 . . . . . 7
- みなさんのご意見コーナー . . . . . 8
- 外来診療日程表 (週間) . . . . . 9

日本医療機能評価機構 (一般B) 認定病院

**県立日南病院**

〒887-0013 宮崎県日南市木山1丁目9番5号

TEL 0987-23-3111

FAX 0987-23-5142

<http://www.pref-hp.nichinan.miyazaki.jp/>

Eメール: [nichinan-hp@pref.miyazaki.lg.jp](mailto:nichinan-hp@pref.miyazaki.lg.jp)

## 事務局長雑感



事務局長  
矢野 次孝

4月の定期異動により県地域産業振興課から転入いたしました。病院勤務の経験がなく、医療行政に直接関わったこともない、いわば「ずぶの素人」です。このような自分が、3ヶ月間での病院勤務経験で、不思議に感じたこと、思い知らされたことを率直に述べさせていただきます。

まず第1に、医療業は、第3次産業でありサービス業だったんだということ。(正確には、2002年の日本標準産業分類改訂で「サービス業」の見直しが行われ、従来の「サービス業」から「医療・福祉」が分割され、大分類となったそうですが、サービスを提供する業ということは変わりません。)だから、医療の質を向上させ、患者さんの満足度を高めなければいけないのですね。でもサービス業では、サービスが向上し顧客満足度が上がれば、料金に反映できるシステムとなっているのが一般的だと思いますが、物の本には、「現在の日本で行われている制度では、手術の経験が豊富な医師も、医者に成り立ての医師が手術した場合でも、同じ医療費であるということは世界では少なく、珍しい国だと気付かなければなりません。」とありました。

第2に、診療報酬制度が、精緻を極めていくというか、複雑極まりないことに驚いています。その時々々の医療政策を診療報酬に反映させているからでしょうか。外来の診察料が、診療所と病院では違うということも知りました。また、診療報酬明細書(レセ

プト)では、医療費を点数で計算しており、1点が10円だそうです。点数制にしているのは、将来、医療費の公的負担が増大したときに、1点を10円より低く設定するなどの調整が可能だからとも聞きました。本当でしょうか。

第3に、患者さんに医療費の未払いがあるということを知りました。「命あっての物種」との諺がありますが、お金が払えない、払わないという現実に戸惑いを覚えます。県立病院は、(県が建てた病院だから)県民はただで診てもらえると考えている人は、まさかないとは思いますが。

まだまだありますが、最後に、慣例に従い新任者としての抱負を一言。

昨今、医師をはじめとするマンパワーの不足により「病院が崩壊する」「地域医療が破綻する」といったマスコミ等の報道がなされており、自分も病院職員の一人として、取り巻く環境の厳しさを実感しているところです。しかしながらこのような環境下でも、わが病院の医療スタッフは、地域の中核病院としての機能を果たすべく懸命に努力しております。従いまして、自分の使命は、病院スタッフの協力を得ながら、県民の視点に立った病院のあり方を考えるとともに、地域の方々に病院を正しく理解していただく努力を行うこととあります。このことで、皆が萎縮することなくやりがいを持って医療に携われる環境づくりに少しでも貢献したいと思っております。

# メタボリックシンドロームとは？



循環器科・部長  
生島 一平

日本人の三大死因はがん、心臓病、脳卒中ですが、心臓病と脳卒中を合わせた循環器病を引き起こす原因は「動脈硬化」です。

「動脈硬化」の危険因子といえばコレステロールが有名ですが、最近の研究では、肥満がさまざまな生活習慣病を引き起こし、より「動脈硬化」になりやすいことがわかってきました。そのキーワードとなるのが『メタボリックシンドローム』です。

肥満症や高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病は、それぞれが独立した別の病気ではなく、肥満、特に内臓に脂肪が蓄積した肥満(内臓脂肪型肥満)が原因であることがわかってきました。

このように、内臓脂肪型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態を『メタボリックシンドローム』といい、治療の対象として考えられるようになってきました。

あなたも『メタボリックシンドローム』ではありませんか？



体のどの部分に脂肪がつくかによって、肥満は2つのタイプに分かれます。

下腹部、腰のまわり、太もも、おしりのまわりの皮下に脂肪が蓄積するタイプを「皮下脂肪型肥満」、内臓のまわりに脂肪が蓄積するタイプを「内臓脂肪型肥満」とよびます。体形からそれぞれ「洋ナシ型肥満」「リンゴ型肥満」ともよばれています。内臓脂肪型肥満を簡単に調べる方法として、ウエスト径(へそまわり径)が男性では85cm以上、女性では90cm以上であれば、内臓脂肪型肥満が疑われます。あなたのウエストサイズは大丈夫ですか？

1. ウエストに加え、2~4のうち、  
2項目以上該当する場合、  
メタボリックシンドロームと診断



1. ウエスト  
男性 >85cm  
女性 >90cm  
※内臓脂肪面積  
≧100cm<sup>2</sup>に相当

+

2. 脂質代謝異常  
中性脂肪≧150mg/dL  
または  
HDLコレステロール値<40mg/dL

3. 血圧  
≧130/85mmHg

4. 血糖  
空腹時血糖値  
≧110mg/dL

平成17年4月8日 第102回日本内科学会総会 フレスリリースより作成

脂質や血圧、血糖が明らかに生活習慣病でなくても、内臓脂肪型肥満があれば、要注意です。食事や運動に気をつけて、メタボリックシンドロームを予防しましょう。

# 看護部トピックス

今回は、5階東病棟を紹介します。



きい当病棟では、患者様からの「退院までこの病棟にいたい」という有り難いお気持ちやご家族のお気持ちを大切に受け止めたいと思っております。その上で、患者様・ご家族が納得・満足していただけるように、退院・転院支援に向けてクリティカルパスの導入やケースカンファレンス(写真1)、さらに今年度から取り組んでおります南那珂地区の病診連携・病病連携を推進すべく、「地域医療連携協議会」の中心的な役割を医療連携科と連携し担っております。



みなさまこんにちは。

5階東病棟は皮膚科と整形外科の混合病棟です。師長をはじめ、スタッフ23名(うちケアワーカー1名)、補助員4名で毎日患者様の手術・検査に向けた準備、状態観察、日常生活援助等させていただきます。



こんにちは！！  
ナースマン  
★江藤  
です！！

(写真1)



ケアワーカーの川崎さんは皮膚科の患者様を中心に、ビニールエプロンとビニール



ケアワーカーの川崎さんです。患者様の水治療をはじめ、清拭・洗髪等日常生活の援助頑張っています！！

ブーツを身にまとい、水治療やシャワー浴介助等に汗を流しておられます。患者様から「お風呂気持ちよかった。本当にありがとう。」と笑顔で感謝の言葉をいただくことも多々あり、逆に笑顔で元気づけられております。



ベッド上での安静治療が必要な患者様には、このようにして寝たままでもシャンプーができるんですよ～☆

へ～！！  
お風呂入ったごつきもちいいが～。

\*撮影ご協力ありがとうございました！

また、病棟スタッフ全員で患者様の『自立支援』に取り組んでいます。その中で、「退院調整」が重要となります。急性期病床としての役割が大



ナースとともに補助業務に取り組んでいます！！  
\*いつも感謝です！



手術・リハビリと患者様の自立支援に向けて頑張っています。ピカピカの1年目☆橋口です！

僕もリハビリ頑張ったよ☆

ドタバタと毎日走りまわっておりますが、5階東病棟はエネルギッシュで笑顔と体力とチームワークで頑張っています！  
どうぞよろしくお祈りします！！

## 医療連携コーナー



### 「県立日南病院の役割とは？地域中核病院として」

医療連携科では、院外医療機関との連携を通して「南那珂地区の住民の皆さんへ満足度の高い良い医療を提供すること」を目標に掲げています。これは、当院の理念である「患者本位の病院」「21世紀に根ざす高機能病院」「地域に貢献する病院」に基づいたものです。

医療の高度化、多様化に伴い、ひとつの病院ですべての診療治療を行なうことが難しくなっています。それらの治療を行なうためには、ヒト・モノ・カネを準備しないとイケないのですが、ヒト（医師・看護師など）には限りがあり、モノ・カネも無尽蔵に準備することができません。そうすると、どうしても大きな病院を核にして、まわりの病院、診療所、介護機関などがそれぞれの持ち味を発揮してスクラムを組んで診療治療を行なっていく必要性がでてきます。これを「地域完結型医療」と呼んでいます。すべてがたくさん揃ったデパートが斜陽になり、小さくてもぴりりとした専門店からなるモールに活気があるようなものです。

この「地域完結型医療」の中における県立日南病院の役割とは何でしょうか？日南串間二次医療圏の唯一の二次救急対応病院でもあり、がん診療拠点病院・災害拠点病院でもあるという位置付けから見ると、地域において入院診療が必要と思われる救急患者さんや手術などの高度医療を必要とする患者さんをきちんと診療する体制を整え地域全体への安心感を提供することが望ましい姿と思われます。

救急患者さんや手術が必要な患者さんをきちんと受け入れるためには、当然それら患者さんの病床を常に準備する必要があります。そのためには、急性期（手術直後や病気になった直後などの病状が不安定な時期）の治療が終了し、病状が落ち着いた状態になったときには、安定した治療やリハビリができる医療施設への転院や自宅に早めに退院していただくことをお願いすることになります。

「いつまでも県病院に入院したい」「退院させないでほしい」といった声をいただくこともあります。もし病状が安定していて自宅でも過ごせる方が入院していることで、今日発生した救急患者さんが入院できない事態が発生したらどうでしょうか。地域のみなさんへの安心感が提供できなくなる可能性も出てきます。

病状が安定した患者さんには、継続した加療が出来る適切な時期に適切な場所へ退院（転院）していただけるように、医療連携科では退院調整に力を入れています。退院調整とは、「患者さんが当院を退院する際に発生する様々な問題を解決して、退院後も良い療養環境を継続して提供できるようにする取り組み」です。専任の看護師長が病棟の担当者（リンクナース）と連携して患者家族の皆様のご意向に添うように、多彩なネットワークを利用して調整を行なっています。

県立日南病院の医療資源（医師、看護師、医療機器、病床）にはいずれも限りがあり、県南医療圏の皆さんに等しく利用していただきたいものです。地域における中核病院として果たす役割は何か、何をすべきかを常に考えながら、医療連携科は住民の皆様へよりよい医療を提供できるための手だてを常に考えていきたいと思っております。地域住民の皆様にも、県立病院の現状とこれからの在り方に興味を持っていただきたいと考えています。

（医療連携科 木佐貴 篤）

# 薬剤部 紹介

## スタッフ体制

薬剤師 : 7名

委託職員 : 5名



散剤調剤中です (手塚 ♡ です)

平成13年度に院外処方せんを全面発行し、県南地域の薬局と連携しながら医薬分業を進めており、現在、発行率は93%になっております。

病院の薬剤師の業務は、外来調剤中心の業務から、入院患者様への注射薬個別セット出し、服薬指導などの病棟業務へと変化しています。



内職中です (小波津)

## 主な業務内容

- ・ 外来及び入院調剤
- ・ 患者様ごとの注射セット払出
- ・ 入院患者様への服薬指導  
(薬の名前、用法用量、効能効果、副作用等について直接ベッドサイドに出向き説明しています。)
- ・ 医薬品の管理  
(病院で使用する医薬品の発注・検収、在庫品の保管・管理、麻薬などの管理)
- ・ 医薬品情報提供  
(院内・外からの薬に関する問合せ対応や「お薬かわら版」などで情報を提供しています。)



注射薬セット中です (まどか ♡ です)

医療チームの一員として、医師や看護師など他の医療スタッフと情報交換しながら、安全で安心な薬物治療の提供に日々取り組んでおります。

お薬に関してご質問やご相談などありましたら、ご遠慮なくおたずねください。



# この人紹介 コーナー

## 岩崎利恵さんに インタビュー

平成19年7月4日に県立日南病院初めての認定看護師が誕生しました。

今回は、認定合格発表に当たり、その思いを岩崎利恵さんにインタビューしました。



### — プロフィール —

岩崎 利恵 (いわさき りえ)  
平成 8年 山口大学医療技術短期大学部卒  
平成11年 県立宮崎病院・ICU勤務  
平成14年 県立日南病院・3階東病棟勤務  
平成19年 救急看護認定看護師取得

Q: 認定看護師の合格に当たり、お気持ちを聞かせて下さい。

A: 通信教育から研修・認定審査合格までが、約1年かかりました。本当に、今は嬉しい気持ちで一杯ですが、その反面不安と責任でどちらかと言えば気が引き締まっている状態です。

自分に出来ること・自分に課せられている事をしっかりと見つめながら頑張りたいと思っています。

Q: きっかけは何だったのでしょうか？

A: 看護師になって4ヶ月位のことでしょうか。私は手術室に勤務していたのですが、院内緊急コールが鳴り師長の命令のもと応援に駆けつけました。救急外来からの応援依頼だったのですが、最初に駆けつけてしまった私(役にたたない)は、ただ呆然と患者さんを見つめるだけで何も出来ませんでした。震える家族の横で、一緒に震えている状態でした。

あの時、何も出来なかった自分と出来ることをしなかった自分をどうにかしたいと思ったのが「最初のきっかけ」でしょうか。その後、ICUに勤務し、生命の危機的な状況にある患者さんとその家族の看護を行って行く上

で、たくさんの不安があることを知り、現在の病棟で退院していく患者さんや家族の不安を知り何か手伝いたい、看護を提供していきたいと思ったことが「次のきっかけ」です。

Q: 研修で思い出深い出来事は？

A: たくさんありすぎて。救急医療・看護について遅くまでディスカッションしたこと、テスト前の夜学(得意分野をメンバーに講義すること)クラブを作ってお互いに切磋琢磨したことなど色々あります。でもやはり「実習」でしょうか。2人一組になって、全国の救急救命センターを有する病院で6週間の実務研修を行うのですが、知らない場所で看護を行うことの難しさと、自分から組織の中に入って行くことの難しさを実感しました。その分、やり終えた後の充実感は非常に大きかったです。その時の認定看護師の先輩とは今でもメールでやりとりをしています。

Q: 今後どのような活動をするのでしょうか？

A: 認定看護師の役割には「実践」「指導」「相談」の3つがあります。「実践」に関しては、救急患者を看護していく上で重要な緊急度と重症度を考えながら対応していくことがどんな看護師にでもできるように先駆者となって行っていくこと。「指導」は救命技術指導や災害時の対応などをスタッフに教授していくこと。「相談」は患者さんへの看護で困っていることの相談を受けたり、実際に患者さんやその家族からの相談に応じたりしていくことです。

そのために、今後は研修会などを行っていきたくて考えています。

Q: 今の目標は何ですか？

A: 私の後輩が一人でも多く出来ることが、私にとって今後の目標の一つです。認定看護師の分野は多岐にわたっていますので、それぞれのエキスパートを目指して頑張ってもらいたいと思います。そうすることで、患者さんと家族に質の高い看護を提供でき、入院中・退院後のよりよい生活を送って頂くことに繋がると思います。

今、院内には「救急・災害」「糖尿病」「褥瘡・ストーマ」「リエゾン」「医療連携」「感染」「緩和ケア」などの看護研究グループが存在します。その方たちと一緒に、看護を追求・提供していきたいと思っています。

院内で見かけたら、気軽に声をかけて下さい。



# ためになる話 NO6

## "人の心を傷つける一言について"

言葉は元気をもらう時と、逆に一言で傷つく時があります。傷ついた言葉や相手は、いつまでも忘れることはできません。今回は、元気を与えられる心ある言葉を使える人になるために、言葉について考えてみましょう。



### 不安なときに言われたくない言葉

- ・ だいじょうぶよ
- ・ 頑張りましょう
- ・ 気にしすぎよ
- ・ 自分でできるでしょ
- ・ また!
- ・ もう!
- ・ できるはずだけど!
- ・ まだ!
- ・ ダメじゃない!
- ・ 決まりですから!
- ・ ため息

### マイナスのことばに傷つく

- ・ 汚れたね
- ・ 散らかっているね
- ・ 汚いね
- ・ 良く泣くね
- ・ 我慢が足りないね
- ・ 嘘つかないでよ
- ・ 良くなりませんよ

### 威圧的な言い方に傷つく

- ・ 私は聞いていません
- ・ 私は言っていない
- ・ 知りません
- ・ そんなことは言っていない
- ・ ダメでしょ

### 心がこもってないと感じる言葉

- ・ 顔を見ないで返事する
- ・ ちょっとまってね
- ・ あら・・・大変
- ・ ゴメン

## 心ある対応のポイント

- ・ 「そうですね・・・」など、相手に同調する言葉で応える。
- ・ こちらが相手を信じることから始める。
- ・ 安心感を持ってもらうことが良い人間関係を作り良い結果をもたらす。
- ・ 目線が高いと相手に圧迫感を与えるので相手の心や背丈と合わせて接する。



### —終わりに—

話を聞いて欲しいのに否定的な話をされると会話を断ち切られてしまうので、人は心を閉じてしまう。

傷つけないような日頃の心がけが大切。

自分はしてないつもりが、意外と傷つけているのかも知れません。



# みなさんのご意見コーナー



当院では、患者さんのより良い医療環境づくりをめざして、患者さんやご家族などの来院者の方からご意見を伺い、それらへの対応を公表しています。ご意見の対応に係る公表は、皆様方との信頼関係を築く上で、大変重要なことと考えていますが、個人を中傷するものや具体的な内容の記述がないものは回答できない場合もあります。

皆様の具体的で、建設的なご意見をお待ちしております。

## みなさんのご意見への回答(平成19年3月~19年5月分)

○若い方にネームプレートが付いてなくて、名前が覚えられないので付けて欲しい。

●当院では、勤務するスタッフ全員が常にネームプレートを着用することとしております。ただ、時に、接触する患者さんの危険防止のためネームプレートをポケットに移動している場合や、名札を付けた予防衣を脱いで作業を行っている場合など、一時的に着用していないこともあるようです。今後ともネームプレート着用の徹底と、ケアの前や朝の挨拶時に自己紹介をして始めるなど、基本に戻った患者さんへの接遇について、スタッフを指導してまいります。

○薬が余っているときは、薬の処方量を少なくしてもらいたい。

●お薬が余っている場合には、何というお薬がどの位余っているのかを主治医にご相談ください。主治医の方で残ったお薬の量により処方量の調整をすることができます。また、病院内の薬局や町のかかりつけ薬局にご相談いただければ、薬局の方から医師へ連絡しますので遠慮なくお申し出下さい。

○退院と同時に診断書を申請しても、診療科で対応がまちまちである。また、ナースステーションに領収書を見せないと退院できないが、もう少し患者や家族のことを考えた支払い方法にできないか。

●診断書につきましては、患者さんのご希望に添えるよう、出来るだけ退院時までにお渡ししたいと考えておりますが、間に合わない場合には、後日、診療科外来に、できあがっているか電話で確認の上、取りに来ていただくようお願いしているところです。次に、領収書の確認につきましては、当院では、入院費用を退院時まで精算していただくことを原則としており、その確認のために行っているものですが、お支払いが困難な場合等がありましたら、1階の医療相談室で、医療費の委任払い制度や、分割払い等、患者さん(ご家族)に合わせた対応をご相談させていただいておりますので、ご利用下さい。

○警備室横の喫煙場所はどうか。

●当院を全館禁煙にする際に、喫煙コーナーを屋外の何処に移すかを決定するに当たり、雨天時や利用者の最低限必要な利便性を考えて検討し、現在の位置に決めた経緯がございますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

※ここでの掲載はいただいたご意見の一部です。

皆様からのご意見に対する回答は、院内掲示板または病院ホームページに掲載しています。

# 外来診療日程表(週間)

平成19年7月現在

## 2階

小児科	月	火	水	木	金
1 診	石井	石井	石井	石井	石井
2 診	澤	澤	澤	澤	澤
午後	予約・特殊外来				

耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金
1 診	鍋倉	鍋倉	鍋倉	鍋倉	鍋倉
検査日		午後		午後	午後
手術日	○		第1・3・5午後		

眼科	月	火	水	木	金
1 診	斉藤	斉藤	斉藤	斉藤	斉藤
2 診	川原	川原	川原	川原	川原
検査日		午後	午後		午後
手術日	午後			午後	

泌尿器科	月	火	水	木	金
1 診	新川	新川	新川	新川	新川
2 診	高森	高森	高森	高森	高森
検査日	○		○		
手術日		○			

皮膚科 形成外科	月	火	水	木	金
1 診	帖佐	帖佐	帖佐	手術日	帖佐
2 診	江良		*江良	*	江良

※予約のみ(9:30まで)  
※形成外科は火曜日 \*第2・4水曜日は休診

産婦人科	月	火	水	木	金
1 診	稲森	蓮田	稲森	蓮田	稲森
2 診	春山		春山		春山
3 診	蓮田	稲森	蓮田	稲森	蓮田
手術日		○	○		

※思春期外来 金曜日15時予約制  
※わかば(女性外来) 第3金曜日完全予約制

## 1階

内循環器科	月	火	水	木	金
初診	矢野	生島	平塚	田中	石崎
再診	生島	林(午前)	田中(午前)	矢野	生島
再診	平塚	平塚		石原	石原
再診	林	石崎(午後)		石崎	矢野
再診			ペースメーカー 外来(奇数月) 生島・田中	HOT外来 (午後) 村山	平塚
内視鏡					押川
透視	石原	石原	石原	石原	石原
気管支鏡 (午後)		平塚		平塚	
心カテ (午後)		矢野・田中 生島・林		矢野・田中 生島・林	
心エコー		田中・矢野		林・生島	
急患(午後)	田中	石原	矢野	林	村山
シヤント 手術	石原				
ペースメーカー 手術			矢野・林		

外科	月	火	水	木	金
1 診	市成		和田		市成
2 診	峯	種子田	峯	種子田	峯
3 診	米井				
手術日	○	○	○		○

※外来手術(月・午後) 透視(木) 内視鏡(火・木)

脳外科	月	火	水	木	金
1 診	脇坂	池田	池田	脇坂	脇坂
2 診	米山	米山	米山		米山
手術日				○	

整形外科	月	火	水	木	金
1 診	初診	川野	初診	松岡	初診
2 診	松岡	上通	松岡	上通	川野
手術日	午後	午後	午後		午後

神経内科	月	火	水	木	金
診察			山下	塩見	

放射線科	月	火	水	木	金
診察		山本		古賀	
検査日	○	○	○	○	○

精神科 心療内科	現在休診中				
-------------	-------	--	--	--	--

## 編集後記

☆今年も七夕かざりの短冊に多くの願い事が書いてありました。皆さんの願いが早く叶うように、また、早く元気になれるように祈っています。  
☆特に、これからは暑い季節がやってきます。体調管理にはくれぐれもお気を付けください。  
☆先日は、7月初旬にもかかわらず台風4号が本県を通過しました。まだこれから何個か本県に近づくとと思いますが、被害のないことを願っています。  
(広報編集委員会)